



2008～2009年度

栄えあるアワード受賞

クラブスローガン

「奉仕と友愛で築こう 未来につながる豊かな環境」

アワード

ガバナー賞

- 会員増強賞
- 四献健康増進賞
- レオクラブ特別賞

ガバナー感謝状

- YE活動賞
- LCIF推進賞
- 四献活動賞



THE JINZU LION

富山神通ライオンズクラブ会報
発行所／富山市桜木町10-10 富山第一ホテルF 富山神通LCPR委員会

No. 71
2009 7月号
7月16日発行

会長挨拶

CN40周年の会長の任期を終えて・・・

富山神通ライオンズクラブ
会長 L吉田 誠

みなさまのご協力のおかげで伝統ある富山神通LC会長の役も早一年が過ぎようとしています。さて今年一年間を振り返りますと、また今年度は特に40周年の節目の年でありますので、伝統と歴史に恥じない事業、運営を行いたいと思いました。複合地区スローガン「温故知新」革新への挑戦、地区スローガン「友愛と歓びの奉仕でつくる元気なひと まちそしてみどり」、富山神通ライオンズクラブスローガン「奉仕と友愛で築こう未来につながる豊かな環境」、それぞれのスローガンを基に、継続事業、環境整備・アイバンク・チャリティゴルフ大会、心身障害者機能回復のための野外訓練施設整備事業を、皆様のご協力により認証40周年記念事業として実施することができました。本当にありがとうございます。また、富山神通ライオンズクラブの伝統ある記念式典に261名の多くの方々に参加いただき 盛大に行なわれ成功裡に終えることができました。これもみなさまのお陰です。

この一年大変お世話になりました本当にありがとうございました。今後とも変わらぬご指導を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶と致します。

ライオンズクラブ認証40周年
通レオクラブ結成38周年 記念式



「今期を振り返って」



幹事

Ｌ若井 聡志

今期、40周年の幹事を仰せつかり、会長、役員様方また会員の皆様方のご指導ご協力を得て、何とか、一年の行事を終えることが出来ましたことを心より感謝申し上げます。

記念事業に於きましては、各事業委員長様、スタッフ、関係者の方々の過大なる企画力、行動力、統率力を発揮していただき、「環境整備・アイバンク チャリティゴルフ大会」また、「LCIF援助金事業」「心身障害者野外訓練施設整備事業」を、立派に成し遂げていただきました。

記念式典に於きましても、山田清治統括式典部会長のもと、部会長また会員の方々のご協力により、神通LCの会員として胸を張って誇れる、立派な式典を挙行させて頂きました。

今期、幹事としていろいろな事を体験させて頂き、神通LCの歴史を教えていただきました。この体験を生かし、今後の神通LCの発展にご協力させて頂いていただければ幸いです。と思っております。

一年間ありがとうございました。

「皆様に感謝」



会計

Ｌ筑畑 孝生

最初に会員の皆様に心より、感謝申し上げます。「ありがとうございます」

四〇周年を振り返り一言御礼を申し上げます。

順風に見えた船出も、港を出てみると、大変な荒波で先行きが・・・

計画をしていた二つの周年記念事業の内一つが出来なくなり、大変あわてましたが、チャーターナイト大会委員長はじめ大会担当各位、記念事業担当各位の皆様のご尽力により当初の計画時期より遅れましたが、年が開けてから地域の皆様に喜んで頂ける奉仕活動（周年記念事業）が出来ました。

又、五月十日のチャーターナイト40周年記念式典に於いて来賓、姉妹友好クラブ、一Z、3Zまでのブラザークラブの大勢の方々のご参加を賜り、盛大に挙行することが出来ました。



この一年間、役員、委員長の方々を始め会員の皆様の惜しみないご協力に、感謝、感謝です。

「ありがとうございます」

「大変お世話になりました」



T・T

Ｌ林 一博

メンバーの皆様、本年度は大変お世話になりました。

潤野財務委員長から目標額を設定されました当初は、大変不安でしたが、メンバーの方々の温かい御協力のお陰で無事目標を達成できましたことに深く感謝申し上げます。

皆様方から貴重なドネーションをたくさんいただきましたこと誠に有難うございました。又、例会におきましては、不慣れなマイクを握りましたが、これもまた貴重な体験をさせて頂きました。

ライオンズ必携には「会員間の親睦を図るのがその任務である」と明記されております。吉田会長をはじめ会員の皆様にささえられ少しなりともそれに近づけたものと確信しております。

又、40周年のこの良き時期に役員の一員として運営に参加できました事にも感謝申し上げます。有難うございました。



「二年間の活動を終えて」



会員(MERL)委員長

Ｌ藤木 一仁

08～09年度順番として宮崎忠一ライオンの後を受け、会員(MERL)委員長を引受けいたしました。今年度は特に40周年と言う意義深い年度であり、L吉田会長の強い思いである会員100名を目指す方針を打ち出されました。

会員増強に挑戦し意欲を持って進んで参りましたが、昨今の100年に1度と言う不況下の中での煽りを受け純増も思った程出来ず、月日の経つのも早いもので年度終りとなりました。一年ありがとうございました。

選啓を迎えられた方々（1月8日新年例会にて）



Ｌ田上　　Ｌ泉　　Ｌ筑畑　　Ｌ植松の各位

「二年間の活動を振り返って」



出席委員長

Shigehisa Miyazaki 忠一

40周年の出席委員長を受けて、早くも1年が過ぎようとしています。

今期に入る前、昨年4月末に福井中央ライオンズクラブを訪問し、例会にも出席させて頂きました。

その時に感じたことは、出席委員長を始め、その他の委員長も一緒に受付係をされていたことです。

その様子を見て大変関心を持ち、今年度1年間受付に立ってみました。

それが良いか悪いかは分かりませんが、「クラブ会員委員長の手引き」を見ましたら「健全なクラブ例会出席率は会員数の60〜80%である」ということだそうです。当神通ライオンズクラブの1年間の平均出席率は73%でした。

※会員数98名（7月8日現在）／96名（6月4日現在）

1年間ありがとうございました。

クラブ会員の皆さん、次年度も例会に出席していただきますよう、よろしくお願ひ致します。

神通ライオンズクラブ(2009.1~6)出席状況

2009年～	会員数	出席者	出席率	
1月8日	95名	74名	73%	新年会(金茶寮)
1月27日	96名	86名	90%	例会
2月5日	96名	66名	72%	例会
2月19日	96名	67名	70%	例会
2月22日	96名	36名	39%	献血運動
3月5日	96名	70名	73%	例会
3月19日	96名	71名	74%	例会
3月29日	96名	55名	57%	40周年記念事業
4月2日	96名	74名	77%	花見例会(金茶寮)
4月16日	96名	60名	63%	例会
5月10日	96名	72名	75%	CN40周年記念式典
5月21日	96名	66名	69%	例会
6月4日	96名	68名	71%	例会
6月18日	96名	63名	66%	年次例会(よし原)

出席委員長 Shigehisa Miyazaki 忠一

「二年間ありがとうございました」



ソングリーダー

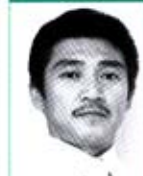
Shinya Yamashita 登

40周年という節目の年に、今期、ソングリーダーとして1年間務めさせていただきました。夜間例会では、和やかで楽しい雰囲気づくりに努めるように致しました。皆様の温かいご協力により毎回楽しく盛り上げていただき、感謝しております。

今後ともクラブの一員として精進して参りたいと思っておりますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。一年間、本当にありがとうございました。



「二年間の活動を終えて」



市民・社会奉仕委員長

Shigeaki Tanaka 勝利

この一年間市民・社会奉仕委員長として活動を行って参りましたが、皆様には、多々支えて頂き又ご指導頂いて、何とか無事終えることができましたアルミ缶・スチール缶・ブルタブ収集活動も3年の継続事業の最後の年でもあり、歴代委員長の、Shigeaki Tanaka・L坂井両名にいろいろと相談をさせて頂き又自分なりに考えて目標金額を、いままでの2倍に設定し収集活動の回数も増しメンバーの多くの参加のおかげで10月初旬までは順調でしたが10月中旬以降、急激な景気の悪化により鉄・アルミの値段が下がり引き取り値が3分の1になり、アルト(坂下L)さんにも、ご心痛をかける事となり、目標金額を達成することなく活動を終了した事を、とても残念な思いでした。私自身、今年度の活動を終えて思い起こす事は、暑い中、臭い中収集活動を何度も協力して頂いたメンバーの方々に感謝とお礼を申し上げたい気持ちでいっぱいです。

反省も多々ありましたが、学ぶ事も多く自分の計画の甘さを痛感した一年でした。これを、良き教訓と受け止めライオンズクラブの一員として活動して参りたいと思っております。皆様のご理解、ご協力頂き誠にありがとうございます。



「二年間の活動を終えて」



IT委員長

Shigeaki Tanaka 秀宗

本年度IT委員長として活動してまいりました。ご協力して頂いた皆様には深く感謝申し上げます。

前半に関しては事業も多々ありましたので各事業委員長さんとPR委員長にお願ひして写真をつけていただき、パワーポイントに取り込み例会での事業報告に花を添えさせて頂きました。私が事業委員長をしていた時は、こちらからPR、IT委員長にどんな写真を使いたいか希望を伝えただで事業報告をした記憶があります。是非来年度の事業委員長さんは、ご自分の事業報告の際、積極的にPR委員長やIT委員長を活用して例会を盛り上げて頂ければと思います。

年間の事業計画にホームページ更新というのがありましたが、これに対しては殆ど事務局任せであり、IT委員の方で何かできるものでもありませんでした。これは反省すべき点ではあります。やはりクラブとして何をPRしたいのかを明確にする必要があると思っております。各事業委員長として、PR委員長として主張したいことを積極的にホームページを活用して表現していくのが良いのではないかと思います。次年度の執行部、事業委員長各位の一層のご活躍を期待しております。

「二年間の活動を振り返って」



ライオンズクラブ青少年指導委員長
L内山 祐治

平成19年10月より富山神通クラブが富山市水橋中学校の正式支援クラブとなり、ライオンズクラブエースト「思春期のライフスキル教育」プログラムの実施に際し、出来得る限りの支援・協力を行って参りました。

2008年度も水橋中学校の独自のライフスキル学習を実施していますが、その公開授業を昨年6月と今年1月に行いました。ライオンズ関係者の関心も高く、非常に熱心に公開授業を参観されました。

就職を希望している今の学生は「何を考えているのか」と気になる所ですが、「いや、何も考えていない」が「正解」だそうです。

「挨拶、返事、後始末」など当たり前のことが出来ない新人社員

周りを見渡してみたら、あちらこちらにモラルの乱れが気になる。ライオンズクラブの「思春期のライフスキル教育」プログラムの取組みが地道であるかも知れませんが、進めていく必要を感じています。

さつま芋苗植え体験学習 2009年5月15日(金)

土の感触 気持ちいい



富山県立水橋中学校の生徒が、ライオンズクラブの指導員と一緒に、さつま芋の苗を植えています。

今回の行事を通して、皆で一緒に何かをしながら、お互いを思いやるそんな気持ち生まれる。それがボランティアの精神にかなう事だと思えました。そしてこの様な機会を得られた事を、心から感謝いたします。

「二年間の事業を終えて」



環境保全委員長
L宮保 里嗣

吉田会長からご指名を受け、手探り状態から活動を始め、何とか一年間が経ちました。はじめに、一年間の委員会の活動に協力して下さった皆様方に、心から感謝の意を表します。私が委員長という重責を負うことになり、不安で一杯でしたが、何とか現在に到ったという事は、諸先輩方をはじめとする会員の皆様のあたたかい御忠言のたまものと感謝しております。

七月は松川辺清掃奉仕と八月には長慶寺の五百羅漢清掃奉仕と十月には浮田家清掃奉仕を行いました。この事業は四十周年記念誌ではじめて正確に知りましたが松川辺清掃奉仕が三十七年間、長慶寺清掃奉仕が三十二年間、

アツと云う間の一年になり、ライオンズモットーである「We Serve」とクラブスローガンである「未来につながる豊かな環境」にどれだけ貢献し、どれだけ汗をかいたろうか。筆を執りながら反省し事業をふりかえってみました。

8月にJユースサッカー大会での薬物乱用防止活動キャンペーン
9・2月に街頭献血(ファポレ)と9・11
・4月に企業献血(北日本放送と堀井鉄工2回)
10月にCN40周年記念事業アイバンク献血登録・募金チャリティゴルフ
11・12月にエイズ予防キャンペーン(富大杉谷キャンパスとJR富山駅前)
2月に初めて糖尿病教育活動で富山市からゲストスピーチ(メタボリックシンドロームの予防)。街頭献血におきまして多数のライオンズの参加による呼び掛けの一言やブラカード行進によって初めての献血者やリピータをふやし、献血不足から充足へと医療の一端に貢献してきたのではないかと思います。

又企業献血も継続していただけるのはライオンズの「We Serve」でないかと堀井しと鍛冶しに心から感謝し今後とも末永い継続によりしくお願いいたします。

多くのライオンズの参加と協力によって学ぶことができ、有り難う御座いました。

最後に前任者高木L・副委員長荒川L・委員石田L・にご協力を頂き有り難う御座いました。

「二年間の活動を終えて」



四献糖尿病教育委員長
L中田 正信

「二年間の活動を終えて」



YE委員長
L浅井 茂

今年度、青少年YE委員長をお受けする事となり、一年間自分なりに頑張つて、ライオンズクラブの活動をしてきたところであります。

どの委員会も大事ですが、特に青少年YE委員会は次代を担う子供達をどう導くことが出来るのかという重要な役割のある委員と肝に命じ、いろいろなアクティビティを会員の皆様方の協力のもと、一つ一つ実施してやってまいりました。

青少年育成においては、今やれる事、長いスパン、じっくりと計画を練って社会の皆さんと話し合い、子供達からも意見を聞きながら進めていく行事などがありました。

その中で一年間ではありますが、両方の事を皆様方のご協力のもと実施出来ましたことを喜ばしく思います。今年一年間有り難うございました。



2009.5.10 (日)

CN40周年記念式典ハイライト



スポンサークラブ、姉妹クラブ、1RRC、1R2ZCの各位



歓迎の挨拶 大会委員長 L田中 俊夫



チャーターメンバー (右からCML森田、CNML朝倉)



国際協会 元国際理事 L伏見 龍



2009.5.8 (金) ANAクラウンプラザホテルにて



2009.5.9 (土) 金茶寮にて
岸野米子中央LC会長 田中大会委員長 李鍾緯釜山花郎LC会長 吉田富山神通LC会長



就任のあいさつ

あしたのエコでは間に合わない



第四十一代会長 L林 巖

会長就任につながる第三副会長に指名されたときは、特に感動はなかったが、いまは、とても誇りに思っています。この気持ちは、おそらく会長職を経験した方のみが独占している感動と思います。ライオンズメンバーであれば皆さんに経験していただきたくお勧めします。

さて、就任まで半年ぐらい前の12月ごろから、メイン事業をどうしようかと悩みはじめました。あまりにも重いテーマでは、実行に自信が持てません。そこで、NHKのキャンペーン(?)ではありませんが、いまや環境問題、特に地球温暖化対策は緊急を要する課題となっています。幸いにも、キャビネットのスローガンを環境問題と読むことができたので、これ幸いと環境問題を取り上げることにしました。

世界規模では、研究者が温暖化の危険信号を発してからおよそ、百年、少なく見積もっても五十年は経過しているので、回復にも長期間を要することになります。

子供や孫たちに渡す地球環境がこれ以上悪くなつては、次世代に対して申し訳が立たちません。大げさなことができないとしても、各自が、できることからほんの少しのことから実行できればいいなと思つています。そのためには、富山神通ライオンズクラブのメンバーから行動し手本となり、地域社会にその波紋の広がりを作り出すお手伝いをさせていただくことができると思つています。

したがって、環境問題に関する活動は、メイン事業が終われば終わりということではありません。クラブメンバーの皆様には、年間を通して、ライオンズ活動の際にはもちろん、企業活動、家庭生活でも意識しながらのエコ生活に協力をお願いします。以上、就任に当たつてのごあいさつとお願いです。

「就任あいさつ」



幹事 L藤井 和夫

先輩諸兄が築き上げた輝かしい歴史と実績を有する。我が「富山神通ライオンズクラブ」の幹事に承認頂き、感謝申し上げますと共に、責任の重大さを実感し身の引き締まる思いしております。

林 巖 会長の下、会員の皆様方との信頼関係を密にして例年出席率の向上、会員増強に取り組み、環境(エコ)をキーワードにした社会奉仕を実践していかねばと思つております。今後ともクラブ会員の皆様方の絶大なご指導ご鞭撻、そしてご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

「就任あいさつ」



会計 L中田 正信

新執行部の会計を担当することになり、充分ではありませんが叱咤うけながら数字を見直し、務めていきたいと思つています。次期運営・事業委員長会議を経て財務委員長藤木Lと三役で新予算案も決定し、健全な収支にもつてけるよう進めていきたいと思つています。

スローガンである「叡智と勇気で地球の未来を子供たちに」は、低炭素の環境を目指すとすれば一本のロウソクが幾千本と同じく、一人一人のライオンが神通から日本そして地球規模でライオンズとしての活動によって、We Serve が輝き、未来の子供たちに引継ぎ託すことができると思つています。

又、メイン事業の「楽しい、うれしい、クセになるみんなでエコライオンになろう」は神通ライオンズの豊富な経験と実績があります、全会員ライオンズの参加とご協力をお願い申し上げます。

新入会員の皆さん



L濱田 学 2009.2.5入会



L飯野 宏之 2009.3.19入会



L石原 俊男 2009.3.19入会



L竹田 勝利 2009.7.2入会

編集 後記

2008-2009年度は、LCIF援助金交付事業「心身障害者機能回復のための野外訓練施設整備事業」及びCN40周年記念式典等大事業の連続でした。

さて、ほっとする間もなく、2009-2010年度が林巖会長の下、スタートしました。

当委員会も各位のご協力で、無事引き継ぐことができました。ありがとうございました。PR・会報編集委員会